

## ● お掃じいらす Q & A ●

1 : Q 掃じいらすを密封に近い状態で紙の上に二ヵ月ぐらい封したまま置いておいたら紙が変色したのですが、塩素ガスのえいきょうしょうか？

A 塩素ガスの影響と思われます。掃じいらすはごく少量の塩素が配合されているため、塩素は液体、気体いずれの場合も漂白の効果が有ります。

2 : Q お掃じいらすに香料を入れられませんか〔花、果実〕の匂い。

A 香料の添加は不可能です。スタビライズドオキサイド〔安定化二酸化塩素〕には酸化力が有りますので、香料の匂いも消臭してしまいます。また、着色も出来ません。

3 : Q お掃じいらすの臭いは人体に害をおよぼしますか？

A 掃じいらすの臭いの成分は、主に塩素及びスタビライズドオキサイド〔安定化二酸化塩素〕のガスです。両方とも高濃度で吸引すれば、人体に有害です。但し、通常の保管、使用状態であれば全く問題はありません。室内のスイミングプールの環境と同程度の濃度にしかありませんのでまったく影響は有りません。

4 : Q 環境によいのですか？

A 『環境』という定義が広範ですので一概に言えませんが、人間の住む環境について言えば、悪臭除去・除菌・除カビによって衛生的な生活環境に寄与するものです。自然界の環境において言えば、塩素及びスタビライズドオキサイドは人工的に作られた物質であるので環境に良いものとは言えないかも知れません。人間が快適な生活を営む上で自然を犠牲にしていることは事実です。しかし、私たちが考える環境浄化とは、快適な生活を求めなおかつ自然を犠牲にしない方法を提供することです。手間いらすはスタビライズドオキサイドやその他配合剤を配合することにより、河川においても有害物質〔トイハロメタン〕を生成しないように作られており自然分解します。〔産業用では環境浄化剤としてよく使われています、その理由は塩素と比べ安全性が高いためです〕

5 : Q 安価な除菌剤と掃じいらすの価格違いが非常に大きく違いすぎ一目で分かるタキ方〔消費者〕

A 価格の違いを一概に論ずる事は難しい事ですが、掃じいらすはその目的の為に製造されたもので含まれている成分が全く違います。他社の塩素剤は工業用の為に製造されているものを使用しているためです。〔参考資料 5・6・8を参照〕

6 : Q 安定化二酸化塩素とは？

A 簡単に言えば二酸化塩素〔C1O2〕が大気〔空気〕中や水の中で酸化される時にのみC1とO2が分離します、その時に少量の塩素ガスが発生しますが、問題に成るような塩素ガスの量では有りません。  
〔参考資料：6 の安定化二酸化塩素による殺菌、消臭の作用と効果を参照〕

7 : Q イソシアヌル酸ソーダとは？

A 塩素剤〔塩素化イソシアヌル酸〕の事です。他社の塩素剤〔C1〕は完全密封しませんと、酸化する〔菌や臭い〕ものが無くても空気に触れるだけで塩素ガスが絶えず発生しその効果は短期間です。  
〔参考資料：7 の塩素化イソシアヌル酸を参照〕

8 : Q 他社と分子式又は、構造式の違いは？

A 手間いらす〔参考資料 8-1 掃じいらすの化学名と内容を参照〕  
他社塩素剤〔参考資料 8-2 塩素化イソシアヌル酸を参照〕